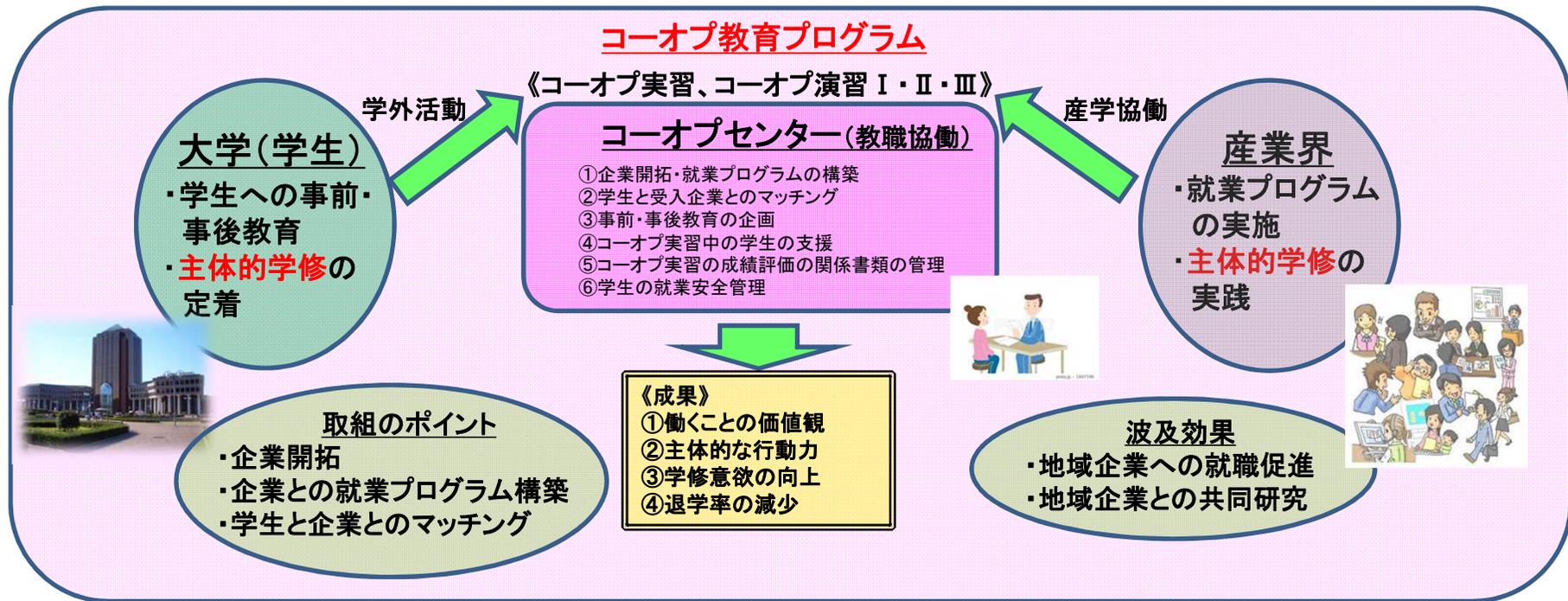


大学等名：東京工科大学

テーマ：テーマⅣ（長期学外学修プログラム（ギャップイヤー））

本取組は、グループワークを通じた主体的な学修力、行動力、コミュニケーション力の育成や社会人としての心構えなどを教える事前教育とギャップイヤーを活用した2ヶ月間程度の学外就業体験、学外就業体験の振り返りを行う事後教育といった、東京工科大学型コーオプ教育プログラムを通じ、学生の主体的学修を促すことを目的とした必修の教育プログラムである。



【事業の成果】	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	29年度 (目標値)	31年度 (目標値)
長期学外学修プログラムに参加する学生の割合	工学部開設前のため0%	—	100%	100%
学生の授業外学修時間	工学部開設前のため未測定	4.5時間	5.5時間	6.5時間
学生が企画する活動数	工学部開設前のため0件	—	5件	10件

・必修の学外就業体験を中心とする本事業を通じ、学生の主体的学修を促すことで、受動的学修からの質的転換を加速できる。

・本取組によって、本学と連携する地域企業等の拡大を通じ、学外就業体験カリキュラムの他学部への展開や地域企業との連携の拡大等への波及が期待できる。